

こじょう 湖城のぶこ 通信 Vol.23

ご挨拶

令和4年2月定例議会が2月17日～3月25日の37日間の会期で行われました。令和4年度の予算では少子・高齢化が進む青梅市において高齢者福祉や子育て支援の経費に260億円を超える予算が確保されました。また、青梅市の重要な財源の一つであるモーターボート競争事業では、一般会計への繰入れを前年度比、4億7千万円余の増、18億円余となっています。この収益金の一部はわかぐさ公園をはじめとする主要な公園の遊具購入に活用致します。また、介護分野においても新たに、「介護小規模多機能型居宅介護事業所」への整備支援が計上されました。高齢者の皆様に住み慣れた地域で暮らせる環境整備に取り組む予算となっています。

これらの予算は青梅市議会公明党が推進して参りました取り組みが多く反映されています。これからも皆様のお声をしっかりと聴きし、市政に活かして参ります。



- 青梅市議会議員 現2期
- 議会運営委員会副委員長
- 予算決算委員会副委員長
- 東青梅1丁目地内諸事業用地等特別委員会委員
- 西多摩衛生組合議会議員
- 防災士

市議会公明党の実績

中学生までの外来受診料 無償化を実現しました！

令和4年
10月受診分
から

こども医療費
窓口無料化

中学修了までの通院・入院の窓口無料化

中学修了までの通院・入院の窓口無料化を市議会公明党として要望し、この度実現いたしました。高校修了までの無料化も要望を続けており、実現に向けて尽力しています。これからも、安心して子育てできるおうめを築いてまいります。